

技術開発拠点を新設

T S U C H I Y A 来年9月完工へ

【西濃】総合建設業のT S U C H I Y A（本社大垣市）は26日、大垣市内原に新設する建設技術の開発拠点「テクノカルインベシ

ョンセンター（T I C）」を完工予定は2025年9月。

「T I Cは地上3階建て、延べ床面積は約1230平方メートル。総事業費は1億8千万円。世界的に著名な機関など建設業界の課題に対

五建設都市設計事務所が監

修した。

太陽光パネルなど再生可能エネルギーを活用し、エネルギー消費量を実質ゼロにする「ZEB（ゼロ・エネルギービル）」を達成する見込み。地域防災拠点として備蓄倉庫、非常用発電、災害トイレなども完備する。

担当するT S U C H I Y Aの浅野裕嗣常務執行役員



地鎮祭の様子

は「スタートアップと協業し、AIによる現場遠隔監視システムの共同研究を進めている。T I Cの完工をめぐりに、現場での運用を開始したい」と語った。

同グループの23年7月期売上高は約79.5億円。国内外で土木・建築など建設工事業を展開している。